

メンズトレンドの 最先端を走る

日本一のカリスマ美容師
OCEAN TOKYO代表取締役
高木 琢也さん(山田地域出身)

美容師になるきっかけは？

実は、最初から目指していたわけではないんです。幼い頃からの夢は、サッカー選手。しかし、高校時代にケガで挫折。その後も目指した大学、公務員試験も失敗。うまくいくことが全然なかった。迷惑を掛けた両親に対し、申し訳ない思いが募りました。結局、美容師の母の影響もあり、今の道を選びましたが、何より

原動力となったのは両親に「産んで良かった」と思われたいという気持ちです。

日本一になった秘訣は？

「いかにお客様目線に立って行動するか？」を追求してきた成果です。アシスタント時代は先輩の技術を盗むのはもちろん、無駄な時間を減らし効率良く作業することを心掛け、他のスタッフが1日5人だったら私は3倍の15人を引き受け、誰よりも多くの髪を触り「髪質」や「くせ」を見てきました。通勤中の電車ですぐの人の髪を眺め「自分だったらこう切ろう」とイメージトレーニングを繰り返したことで、技術力やアイデア力が向上したと思います。

美容師兼社長の仕事内容は？

平均年齢23歳、100人を超えるスタッフを指導するほか、年に20回程度、全国各地で美容師のあるべき姿を語る育成セミナーを開催しています。ヘアサロン勤務日には、一日に20〜25人担当します。私が実際にお客様をカットす



◀高校生〜20代の若者が全国から予約して来店。7割が男性客で指名予約は2〜3カ月先となる人気ぶり。

これからの目標は？

ヘアスタイルを通じて世の中の常識を変えたい。日本の学校や会社では規則により髪型や服装が制限され、人の個性を消してきた文化があります。その人に一番似合う髪型、自分の好きな髪型がいつでもどこでもできるような社会を目指し、東京渋谷から提案していきます。

profile

美容専門学校卒業後、都内の美容院に7年勤務したのち独立し、2013年に中村トメ吉氏とOCEAN TOKYOを設立。東京渋谷・原宿、大阪に6店舗を展開。最年少美容師として日本武道館でのヘアショーに出演。ホットペッパー全国メンズヘアスタイル部門2017・2018年、2年連続日本一。